

facetCloud ver3.5 修正項目

(facetCloud ver3.1 からの変更点)



① 【機能追加】 UI：カメラ設定の編集項目に「PUSH 転送先」を追加

説明： カメラ設定の編集画面にて、「PUSH 転送先」が登録可能になりました。「PUSH 転送先」に URL を登録することにより、facetCloud のプッシュ通知機能の URL をセットすることが可能です。設定を削除するには、空欄にした状態で登録をしてください。

※「プッシュ通知機能」とは facetCloud で受信した認証ログ情報を外部サーバーに転送する機能です。詳細は「facetCloud_API 仕様書」の「認識の通知(プッシュ通知)」をご確認ください。

カメラの変更

シリアルNo 5L15X410392

名称

グループ

No

PUSH転送先

② 【機能追加】 UI：facet 設定画面の追加

説明： facet の設定情報を確認できる画面を追加しました。v3.5 では facet のバージョンを確認情報することができます。今後のアップデートにて、設定できる項目を追加していく予定です。

※「入退管理モード」をご利用されている場合は、「入退数リセット時間の変更」や、「区分設定」にて区分の登録/更新/削除が可能となります。

testTitle

facet設定

入退数リセット時間 グループ 浜町 時 保存

区分設定 ☐ 登録 ☐ 更新 ☐ 削除

facetバージョン ver3.5

ダッシュボード

入退管理

リアルタイムモニタ

ログ一覧

ユーザー登録・変更

端末設定

端末メンテナンス

ログインID管理

操作ログ

facet設定

ヘルプ

③【機能追加】API：「getPushUrl」の追加

説明：プッシュ通知機能に使用する URL の登録有無や内容を確認することが可能な API を追加しました。

※「プッシュ通知機能」とは facetCloud で受信した認証ログ情報を外部サーバーに転送する機能です。

詳細は「facetCloud_API 仕様書」の「認識の通知(プッシュ通知)」をご確認ください。

※本 API のリクエストパラメーター・レスポンスなどの詳細情報については、「facetCloud_API 仕様書」の「認証時のプッシュ通知先 URL の取得」をご確認ください。

④【機能追加】API：「registPushUrl」の追加

説明：プッシュ通知機能に使用する URL の登録や更新をすることが可能な API を追加しました。デバイス 1 台につき 1 つまでの URL 登録となり、複数登録には対応していません。

※「プッシュ通知機能」とは facetCloud で受信した認証ログ情報を外部サーバーに転送する機能です。

詳細は「facetCloud_API 仕様書」の「認識の通知(プッシュ通知)」をご確認ください。

※本 API のリクエストパラメーター・レスポンスなどの詳細情報については、「facetCloud_API 仕様書」の「認証時のプッシュ通知先 URL の登録」をご確認ください。

⑤【機能改善】API：デバイスの PUSH 情報に画像がない設定でも facet 受信可能に変更

※デバイスの「HTTP リバース登録」にて「画像添付」をチェック OFF にしているときのみ効果がある修正です。

説明：デバイスの「HTTP リバース登録」にて「画像添付」をチェック OFF にしている状態(デバイスからの PUSH 内に画像がない場合)でも、facetCloud で認証ログを受信できるように対応しました。デバイスの「検出ログ画像保存」の「無効」と併用することで、デバイス側・facetCloud 側ともに認証画像を一切保存・送信しない状態での運用が可能になります。

⑥【機能追加】UI(オプション)：入退管理機能の追加

※本項目はオプションメニューです。お問い合わせ・お申込みは、弊社営業担当までご連絡ください。

説明：端末登録もしくは編集時に「カメラ機能（入室・退室）」を登録できるようにしました。「カメラ機能（入室・退室）」を登録することで入・退室の人数や在室者の確認が可能となります。また、facet の登録者に「区分」を登録することで区分ごとの在室者の確認も可能となります。



この画面は、グループ「浜町」の入退管理を示しています。入室者は3人、退室者は3人、在室者は0人です。各項目には対応するアイコン（入室：青い人、退室：赤い人、在室：緑い人）が表示されています。

入室者	退室者	在室者
3人	3人	0人

入退管理画面の入退室者（区分ごとの在室者含む）は、1時間ごとに集計され、24時間でリセットされます。リセットする時間については「facet 設定」の「入退数リセット時間」より変更可能となります。



この画面は、入退数リセット時間の設定を示しています。グループ「浜町」の入退数リセット時間は2時間です。保存ボタンを押して設定を保存します。

入退数リセット時間	グループ	時間	保存
	浜町	2 時	保存

入退管理モードで使用する「区分」の取得・登録・削除・更新はAPI（xxxPersonType）やWebUI上（facet 設定）から可能となります。なお、登録する区分の上限数は10となります。

他にも、既存APIとなる「registPersonForCloud」や「getPersonFromCloud」へパラメーター「personTypeCode」を追加し、APIでも人物登録時に区分を付与、区分からの人物情報取得が可能となりました。

※これらのパラメーターは入退管理モードを利用していない場合は無効扱いとなります。



この画面は、区分設定を示しています。登録、更新、削除のタブがあり、登録タブが選択されています。区分名を入力し、登録ボタンを押して登録します。

区分設定	登録	更新	削除
区分名	登録		

ログ一覧にて検索項目「検索時在館者」も追加されます。

検索時在館者をチェックした状態で「ログを表示」（検索）を行うことで、「期間選択」の時間内で在室していた（退室していない）人物の一覧が表示されます。現在時刻を入力することで、現在の在室者一覧も表示されます。

これを活用し「特定時間帯での在室者を確認する」こともできますので、過去にさかのぼって入退履歴を確認することも可能となります。

グループ選択	:	東京拠点, 大阪拠点, 未登録	▼
カメラ選択	:	入室用デバイス, 5L06X110100	▼
期間選択	:	📅 2022/07/21 12:55 ▼ ~ 📅 2022/08/21 12:55 ▼	
区分	:		▼
検索時在室者	:	☒	
状態	:		

※検索時在館者表示をチェックしている場合、期間選択以外は、カメラ(グループ)選択や区分のフィルタ指定が可能です。その他の条件は無効となります。

⑦【機能追加】UI(シングル/オンプレミス)：WebUI のロゴ画像を変更

※本項目はシングルテナント/オンプレミス環境のみ対象です。設定のご希望は、弊社営業担当までご連絡ください。

説明： facetCloud の WebUI 画面の右上にあるロゴを任意の画像へ変更が可能となりました。変更の際は、変更したいロゴ画像を弊社担当まで送付ください。



⑧【機能追加】UI(シングル/オンプレミス)：WebUI のヘッダータイトルの変更

※本項目はシングルテナント/オンプレミス環境のみ対象です。設定のご希望は、弊社営業担当までご連絡ください。

説明： facetCloud の WebUI 画面の左上にあるタイトルを任意の文字列へ変更が可能となりました。



⑨【機能追加】UI(シングル/オンプレミス)：ログイン画面のタイトルの変更

※本件はシングルテナント/オンプレミス環境のみ対象です。設定のご希望は、弊社営業担当までご連絡ください。

説明： facetCloud の WebUI のログイン画面にあるタイトルを任意の文字列へ変更が可能となります。



⑩【仕様改善】 UI(シングル/オンプレミス)：ログイン ID の任意 ID 作成について

※本項目はシングルテナント/オンプレミス環境のみ対象です。設定のご希望は、弊社営業担当までご連絡ください。

UI の「ログイン ID 管理」にて作成できる「ログイン ID」について、従来までは admin 権限の ID(facetCloud 加入時に発行される adminID)の「_(アンダーバー)」に続く ID のみ作成可能である制限がありましたが、「シングルテナント」もしくは「オンプレミス環境」では、上記制限がなく任意の ID にてログイン ID を作成できるように変更しました。

従来) admin 権限の ID が「datascope」なら、作成できる ID は、「datascope_taro」、
「datascope_hanako」など

修正後) admin 権限の ID が「datascope」、作成できる ID は、「taro」、「hanako」など
「datascope_」の制限を解除

※マルチテナントのご契約者様は引き続き、admin 権限の ID の「_(アンダーバー)」に続く ID のみ作成可能となります。

※シングルテナント/オンプレミス環境内に複数の admin 権限の ID(API トークン)を作成する場合は、対応が不可になります。

⑫【機能追加】API(オンプレミス)：「checkPersonPicture」のローカルデバイス代替機能

※本件はオンプレミス環境のお客様のみ対象です。

説明：クラウド環境における checkPersonPicture 機能は専用サーバーにて実施しておりますが、オンプレミス環境では移植が困難であるため、オンプレミス環境における checkPersonPicture は指定したローカルデバイスにて実施ができるように修正しました。デバイスを指定する場合は、⑬の機能で WebUI 上から変更することができます。

⑬【機能追加】UI(オンプレミス)：カメラ設定の編集項目に「画像チェックデバイス」を追加

※本件はオンプレミス環境のお客様のみ対象です。

説明：カメラ設定の編集画面にて、API「checkPersonPicture」にて使用するローカルデバイスの有効/無効の設定を UI から変更可能にしました。

カメラの変更	
シリアルNo	5L15X410392
名称	カメラ名
グループ	▼
No	1
PUSH転送先	
画像チェックデバイス	☐